

特集 議会×須恵町交通指導員会 座談会

交通安全の啓発活動

交通指導員の声を聴きました

須恵町交通指導員会は、主に近隣の小学校に通う小学生や高齢者に、交通指導や交通安全教育、啓発活動などを行っています。

また、他にも地域の催事が開催される時に、街頭指導や広報活動なども行っています。



令和3年2月16日対談

とどけ！交通安全のハーモニー

活動の中で、子ども達とふれあえる事が嬉しいです。すれ違う時に「こんにちは」と声をかけてくれます。子ども達がかわいくなってきました。

会計 進 勝彦 さん(6年目)

「指導するのは、あなたのためだよ」という気持ちを分かってほしいです。子ども達に「ありがとう」と言われると嬉しいし、子ども達の成長が見えることが楽しみです。

会長 笠原 芳久 さん(22年目)

中学生や高校生の自転車での無灯火が増えています。危ないので気をつけてください。コロナ禍で活動が減っていますが、平常に戻ったらまた活動していきたいです。

副会長 白水 勝元 さん(11年目)

指導員になり、色々な人と知り合えました。仲間との交流、つながりが嬉しいです。年を取っても、何かひとつ役を受けることが生きがいになります。また、地域のために動くことが地域の活性化につながります。

前会長 池田 新市 さん(26年目)

歴史は？

交通指導員会のあゆみを教えてください

指導員
昭和62年(1987年)3月に交通指導員会ができました。当時は、各区から区長が交通指導員として出席されていました。

指導員
令和3年3月で34年目となりました。現在では、区長の任命で各区から1名(川子2区は欠員)の19名で活動しています。



おなじみのランドセルカバー。毎年新1年生に支給しています。

活動内容は？

どのような活動を行っていますか

指導員
毎朝、子ども達の登校時間に通学路に立ち、交通指導を行っています。

指導員
春・夏・秋・年末の交通安全週間には、交通安全街頭キャンペーンを実施します。役場近くの交差点2ヶ所で行われ、信号待ちで停車中の車を対象にチラシなどを配布して、安全運転と交通事故防止を呼びかけます。

指導員
コミュニティ主催で子どもの自転車教室を実施しています。安全協会やアイルモータースクール博多の森の協力で、本格的なコースを作って交通ルールを学びます。交通指導員会では、そのお手伝いをしています。

指導員
自転車教室では、高齢者の事故防止、子どもの自転車技術の向上やヘルメットの着用、保険に加入する等の指導もしています。

指導員
福岡県警では、毎月25日を飲酒運転撲滅の日としています。指導員も街頭キャンペーンに参加し、チラシやグッズを配り、呼びかけています。

指導員
令和2年度は、新型コロナウイルス感染防止対策のため、思ったような活動が行われませんでした。

現況は？

指導員の現況はどうなっていますか

指導員
任期は1期2年です。50歳代~79歳の方が活動しています。退職している方ばかりではなく、5~6名は仕事をもちながらの活動です。

体制は？

組織体制を教えてください

指導員
町からの委嘱を受けて業務についていますが、粕屋警察署の粕屋地区交通安全協会が上部組織となるため、研修なども安全協会で行われます。

指導員
小学1年生に黄色の帽子、ランドセルカバーを支給しているのは、安全協会です。ご存じでしたか？

課題は？

困っていることや、課題はありますか

指導員
男女共同参画として、指導員の3分の1を女性が占めていただければと思います。

指導員
指導員の高齢化が課題です。若い方にも指導員として活動していただきたいです。

指導員
交通安全の意識啓発や子どもから高齢者の交通ルール・マナーの向上が一番の課題であり、願いです。

みんなで取り組みましょう

- ・交通ルールを守ることを心がける。
- ・飲酒運転は、絶対しない！させない！許さない！(STOP! 飲酒運転)

子どもの登下校時に交通指導を行っている交通指導員さんの姿を見かけます。対談を通して、交通安全の啓発活動に日々尽力されていることを知り、指導員の方々に感謝いたします。議会としても、交通安全意識の向上を図るとともに、誰もが安全安心で事故のないまちづくりに取り組んでまいります。

※対談中は、撮影時のみマスクを外してもらいました。